

満開の桜の下でお花見会

観月台の春を満喫しました



▲▼満開の桜の下で記念撮影



今年のお花見会は、四月七日南グループ、十四日北グループ、二十一日東グループと、グループごとにおこなわれ、利用者の皆さんは、車いす送迎車等に職員と共に分乗し、施設から程近い観月台公園をめざしました。

このうち、二十一日は、桜の花を楽しむ町民の皆さんも多数おいでになり、声を掛けていただきながら、満開に咲きそろった桜を楽しみました。利用者の皆さんは公園内をゆっくりと散策したり、桜の下で記念撮影をしたりして穏やかな春のひとときを楽しんで過ごしました。

あつかし荘だより

2005初夏号
平成17年5月15日

【発行責任者】
社会福祉法人信達福祉会
特別養護老人ホーム
あつかし荘
施設長 小野智義
桑折町北半田字一本木前5-2
電話 024-585-5610

その後、文化センター内に移動し、半田山を正面に見ることが出来るロビーにおいて、おやつのおもちを食べたり、センター内の絵画を鑑賞しました。また、昼は、あつかし荘特製の花見弁当をほおぼり、すがすがしい青空の下、観月台の春を満喫しました。

なお、当日は、多くのボランティアさんのご協力もいただきました。紙面を借りて御礼申し上げます。



「まごころ、ふれあい、思いやり」をモットーに

特別養護老人ホームあつかし荘
園長 小野智義

日頃、利用者及びご家族の皆様には、あつかし荘の施設運営に対しましてご理解、ご協力を頂き誠に有難うございます。

平成17年度を迎え、あつかし荘の運営目標である「まごころ、ふれあい、思いやり」をモットーとし、地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭環境の中で、利用者の方々が安心して生活を営むことができるよう職員一同努めてまいりたいと思いますので宜しくお願いいたします。

〔あつかし荘運営理念〕

安全・安心・ゆとりの

あつかし荘

一、あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

一、あつかし荘、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。



▲梁川保育園児のみなさんが訪れました

平成十六年十二月二十二日(水)、あつかし荘クリスマス会が開かれました。小野園長のあいさつのあと、梁川保育園の園児のみなさんによるお遊戯の発表がありました。かわいらしい園児の皆さんの元気いっばいの発表と、利用者のみなさんの笑顔が印象的でした。続いて、利用者全員による歌「赤鼻のトナカイ」と合奏「ジングルベル」の披露があり、その後、ジングルベルの曲に合わせて園長ふんする

梁川保育園児を迎えて クリスマス会

あつかし荘行事のご紹介

サンタクロースが登場。園児達にクリスマスプレゼントを渡しました。最後にテールバイキングのご馳走にみなさん舌鼓を打ちました。



▲力強いお年寄りの演奏

新年会には萌え木の会の皆さんが舞踊を披露

平成十七年一月十三日(木)、あつかし荘デイルームにて新年会が開かれました。小野園長の新年のごあいさつに続き、「萌え木の会」の皆さんに詩吟や舞踊をご披露していただきました。日本舞踊「さ



▲萌え木の会の皆さんの日本舞踊

んさ時雨」や大正琴「さくらさくら」、団体踊りの「芸者ワルツ」など、あでやかな着物姿で次々と見事な芸が披露されると、お年寄りの皆さんは盛んに大きな声援と拍手を送っていました。最後に、利用者代表からお礼の言葉がありました。

また、新年会終了後はテールバイキングが行われ、稲荷寿司と生にぎり寿司、春雨サラダ、海老シューマイなどのご馳走をみなさん楽しみました。利用者の笑い声の絶えない一日となりました。

豆まき会

二月三日(木)、あつかし荘園内において、豆まき会が行われました。鬼に扮した職員に、年男、年女の方を中心に、利用者の皆さんが、無病息災を願って豆をまきました。園内には『鬼は外、福は内』と大きな声が響きわたっていました。



▲職員が赤鬼と青鬼に扮しました

移動売店

十二月二日、一月二十七日、二月二十四日の三回、移動売店を実施しました。これは、桑折町、国見町の商店の協力を得て、洋服やお菓子などをあつかし荘で実際に陳列し、利用者の皆さんに購入していただくものです。皆さんは、目を輝かせながら、品物を選び、お菓子のときには、おせんべいやあめなど購入され、好評でした。



▲たくさんの商品が並べられました

あつかし 文 芸



作・阿部ノブさん

わらべたち 花よりだんごの 花見かな
ふきのとう 春はまだかと 首ちぢめ
野も山も 白くおわれ 梅一輪

梁川保育園児が演舞を披露

三月三日、「ひな祭り会」が開かれました



▲勢ぞろいした保育園の皆さん



▲男の子による白虎隊



▲女の子による日本舞踊

三月三日（木）、恒例のひな祭り会が行なわれました。毎年、ひな祭り会には、梁川保育園の園児と先生方が訪問してくださいます。今年は、男の子はカッコいい白虎隊、女の子は着物を着て、桃の花を手

にかわいらしい日本舞踊、また、おひな様の歌を音楽にあわせて披露してくださいました。お年寄りたちは、園児とともに手拍子したり、歌を口ずさんだり、一緒に楽しいひと時を過ごしました。最後に園児の皆さんから、お年寄り一人一人にカーネーションがプレゼントされました。

新入職員紹介

あつかし荘の新しい職員をご紹介します。皆様よろしくお願いたします。

看護師
おおいし あやこ

大石 文子



〔趣味〕映画鑑賞・旅行
〔抱負〕皆さんから、孫や娘のように親しみやすく、信頼される看護師になりたいと思いますので、よろしくお願いたします。

介護士
わたなべ みさこ

渡辺 美佐子



〔趣味〕小説の読書
〔抱負〕不慣れな点もまだまだありますが、一つ一つクリアして、どんなことにも対応できるように頑張ります。末永くよろしくお願いたします。

介護士
にいむら としえ

新村 寿枝



〔趣味〕買物・スポーツ観戦
〔抱負〕利用者の方が気持ちよく過ごせるように、一人一人にあった介護を心がけたいと思います。よろしくお願いたします。

あつかし 掲 示 板

あつかし荘では、6月9日（木）午前中、「お楽しみ会」があります。今回は、利用者の皆さんが《作る》ことを予定しています。どんなものを作るのかは、お楽しみに・・・。

7月7日（木）は、七夕飾り付けを行います。短冊に願いごとを書いてください。グループごとに飾りつけをして記念撮影も行います。

ワンポイント介護

認知症（にんちしよう）

認知症とは、痴呆症のこととで、ごく普通に生活してきた人が、主に老年期に慢性的の脳機能障害に陥り、判断能力が異常に低下して、社会生活が困難になることをいいます。代表的なものを

に脳細胞が、萎縮していく進行性のアルツハイマー病と、脳梗塞や脳出血により脳細胞が破壊されて起こる脳血管性の認知症があります。初期の段階だと、薬の投与によって進行が抑えられたり、情緒の安定を図ることなどで記憶障害が軽減したりすることもあります。

ボランティアさんの来園状況

(12月1日～4月6日・順不同)

たくさんボランティアさんにお世話になっておりますことをあらためて感謝申し上げます。

早田捷様、岩野和子様、奥山美津子様、相原ミツエ様、熊坂幸平様、酒井恒子様、国見町婦人会様、森江野婦人会様、大枝婦人会様、大槻トリ様 (以上、国見町)

退公連伊達支部女性部様、磐青の会様、睦合婦人会様、伊達崎婦人会 (北郷) 様、伊達崎婦人会 (南郷) 様、桑折町青少年育成町民会議半田部会様 (以上、桑折町) 佐藤スミ様 (梁川町)

学生さんの実習

福島職業能力開発促進センター
福島北高等学校
福島介護福祉専門学校
仙台医療福祉専門学校
ニチイ学館

以上の皆さんです。
今後のご活躍をお祈りいたします。

これからの行事予定

6月2日 (木) 日光浴兼ゲーム会
6月9日 (木) お楽しみ会
7月7日 (木) 七夕飾り付け
8月21日 (日) あつかし荘夏祭り



あつかし 掲示板

電動リフター付・車いす対応車を導入

あつかし荘では、このたび、財団法人日本船舶振興会 (日本財団) の助成を得て福祉車輛 (スバルサンバートランスケア) を導入しました。この車は、車いすのまま乗車できる電動リフターを装備し、安全な歩道側から乗車できるのが特徴です。

小回りの利く車いす対応車の導入によって、利用者みなさんの外出や買物など、単調になりがちな施設生活に刺激を与え、より質の高いサービス提供が可能となります。今後もあつかし荘では、利用者みなさんの様々なニーズに細かく応じた事業の創造・展開をつづじて、総合的にバランスの取れたサービス提供をめざしてまいります。

▶今回導入された福祉車輛



あつかし荘指定居宅 介護支援事業所からの お知らせ

居宅介護支援事業所は主に、
○介護保険の申請手続きの代行
○ケアプランの作成
○各種サービスの情報提供など
を行うところです。

ご自宅でいろいろなサービスを利用しながら安心して生活できるようお手伝いいたしますので、介護に関する相談、困りごと等ございましたら、どんな小さなことでもお気軽にお電話ください。

ご相談は無料です。

▼あつかし荘指定居宅介護支援事業所
電話024-585-5610

受苦 付け相 ます！ 談

あなたやあなたのご家族などが、現在ご利用されている当事業所の福祉サービスについて苦情相談等がありましたら、「遠慮なく」苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」にお申し付けください。

【苦情受付担当者】

処遇部長 大桃 雅子
総括主任生活指導員 鳴原 誠

【第三者委員】

弁護士 弁護士 千葉 和彦さん
介護保険運営協議会委員 佐藤 豊治さん
行政相談員 高橋 節子さん

【苦情解決責任者】

施設長 小野 智義

「あつかし荘だより」平成十七年第一号をお届けしました。今年度は新たに広報班が設けられました。あつかし荘だより(隔月刊)「地域介護教室」掲示板は主に広報班が担当することとなります。ご利用の皆様や地域の皆様と施設をつなぐ役割を果たせたらと班メンバー一同張り切っております。▼皆様から愛される施設をめざして、職員一丸となってサービス向上に努めたいと思っておりますので、昨年度同様、今年度もどうぞよろしくお願いたします。

編集後記

〔編集と発行〕

社会福祉法人信達福祉会

特別養護老人ホームあつかし荘
あつかし荘指定居宅介護支援事業所

〒九六九-1642

福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前五二

電話024-585-5610 FAX024-585-5611